

2025 年 8 月

慶應義塾大学大学院 理工学研究科

前期博士課程 入学試験問題

教育研究分野：J オープンサイエンス

----- 受験生への注意 -----

- この問題冊子の総ページ数は 4 ページです。問題は 2 ページ目と 3 ページ目に印刷されています。4 ページ目と余白および裏面は下書き等に使用してもかまいません。
- この問題冊子には 2 つの問題があります。すべての問題に解答してください。
- 問題 1 問につき必ず 1 枚の答案用紙(表面)を使って解答してください。
- すべての答案用紙の所定欄に、問題番号(例：J1)と受験番号を記入してください。(氏名は記入しない。)

## **J1.**

あなたが行っている（またはすでに行った）卒業研究について、以下の問いに答えなさい。なお、上記の「卒業研究」は、卒業研究に相当する科目（特別研究、課題研究、特別実験、卒業演習など）を含む。

- (1) 研究目的を 3 行程度で説明しなさい。
- (2) 背景となる国外もしくは国内の先行研究・先行技術を 2 件選び、研究・技術の概要について、必要に応じて図表等を用いて、それぞれ 10 行程度で説明しなさい。（図表も分量を含む。）
- (3) (2)の解答を踏まえ、(1)で解答した目的を達成するにあたって解決しなければならない課題を、必ず図表を用いて、10 行程度で説明しなさい。（図表も分量を含む。）

## **J2.**

理工学研究科に入学した際に展開したいと考えている研究に関して、以下の問いに答えなさい。

- (1) 研究の目的と概要を、それぞれ 3 行程度で説明しなさい。
- (2) 次ページの「情報の生態学」を読んで、その要旨を 5 行程度でまとめなさい。
- (3) (2)の解答を踏まえ、その内容が(1)で述べた自身の研究にどのような示唆を与えるかを 10 行程度で論じなさい。

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

(梅棹忠夫「情報の生態学」(『情報の文明学』所収)による)

(このページは下書き等に使用してもかまいません。)